

平成 29 年 9 月 1 日

各 位

(公社) 高知県理学療法士協会
会 長 宮本 謙三
教育部長 高芝 潤

平成 29 年度理学療法士講習会(応用編)のご案内

謹啓 初秋の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当県士会において平成 29 年度理学療法士講習会(応用編)を下記の通り開催致します。今回のテーマは、“脳卒中片麻痺・歩行リハビリテーションの再考ー下肢装具領域と神経系理学療法との接点ー”です。多くのご参加を心よりお待ちしております。

尚、今回受講された方は、専門分野の方は神経理学療法もしくは生活環境支援、認定領域の方は、脳卒中、補装具のいずれかが対象となります。履修ポイントは 20 ポイントです。

記

- 日 時 : 平成 29 年 10 月 29 日(日) 9:00~16:00 受付開始 8:30
会 場 : 土佐リハビリテーションカレッジ 高知県高知市大津乙 2500 番地 2
*施設内に無料駐車場あります
対 象 者 : 日本理学療法士協会会員
定 員 : 150 名
参 加 費 : 会員 5000 円 非会員の方は 10000 円 *お支払いは、当日現金です。
申 込 期 間 : 平成 29 年 4 月 1 日~10 月 20 日
申 込 方 法 : (公社)日本理学療法士協会 HP のセミナー講習会情報閲覧より
セミナーID:13033 で検索して頂き、詳細よりお申込み下さい。

<プログラム>

脳卒中片麻痺・歩行リハビリテーションの再考ー下肢装具領域と神経系理学療法との接点ー

本講習会では下肢装具領域と神経系理学療法領域との接点または共通点について再考する。

1. 脳の局在機能から診える片麻痺歩行病態と下肢装具の戦略 吉尾雅春
2. 脳卒中片麻痺歩行と短下肢装具のバイオメカニクス 山本澄子
3. 脳卒中片麻痺の臨床歩行分析ー分析に基づいた対処法ー 森中義広
4. 装具の機械的分析とバイオメカニクスの観点から装具選択の一手を探る 梅田匡純

<講師名(所属)>

- 森中 義広 (株)リハライフ 生活環境支援系専門理学療法士
梅田 匡純 京丹後市立弥栄病院 神経系専門理学療法士
吉尾 雅春 千里リハビリテーション病院 神経系専門理学療法士
山本 澄子 国際医療福祉大学大学院教授

<お問い合わせ>

横浜病院 リハビリテーション科 日野 工

TEL:088-842-7100(代表) FAX:088-842-1888

連絡先 E-mail : yokohama@mb.inforyoma.or.jp